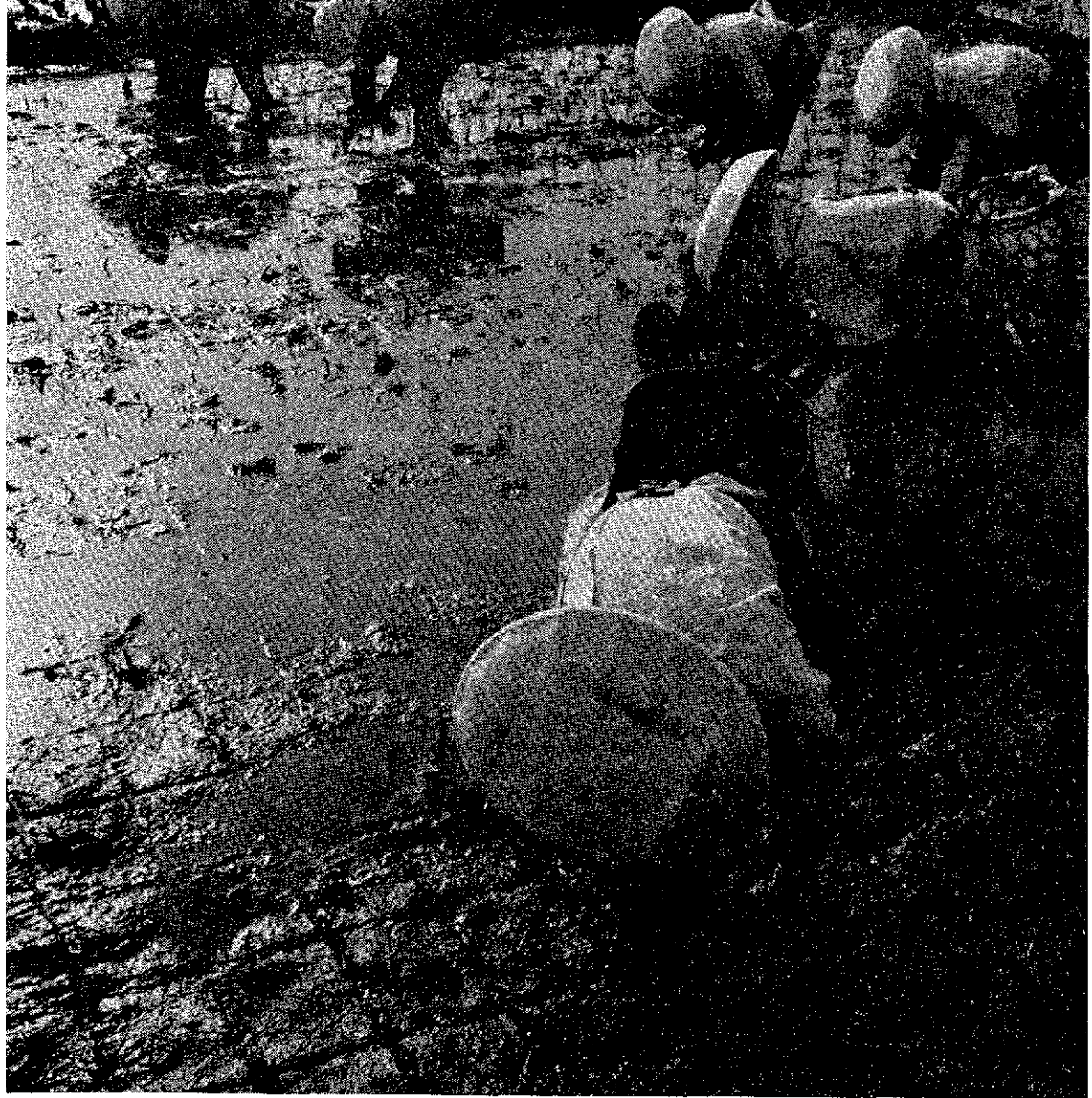


新潟県 公民館月報



(昭和33年3月18日第三種郵便物認可)

昭和42年6月号(通刊第172号)

発行所 新潟県公民館連合会
 【新潟市学校町...県庁本館社会教育課分室内】
 【電話・(新潟)(23)5511 内線691】【振替新潟
 4094】

発行人 会長 吉津 勝栄
 編集人 事務局長 本田 清
 昭和42年6月15日発行(毎月1回15日発行)
 【定価1部20円 年共・年価240円】

田植え

水不足もやっと解決しそう。
 きのう遅くまで耕転機がエンジ
 ンを動かしていた田圃。一
 きょうは郭公がなくなつきの空の
 下、早乙女たちのあきやかなまき
 ばきによって早苗が植えつけられ
 みるみるうちに一面緑の絨毯と
 なる。

著しく近代化された農作業の中
 で、田植えだけは昔ながらの姿で
 おこなわれているが、何となく郷
 愁が感じられる。

(文・料川正之) (写真・本紙)

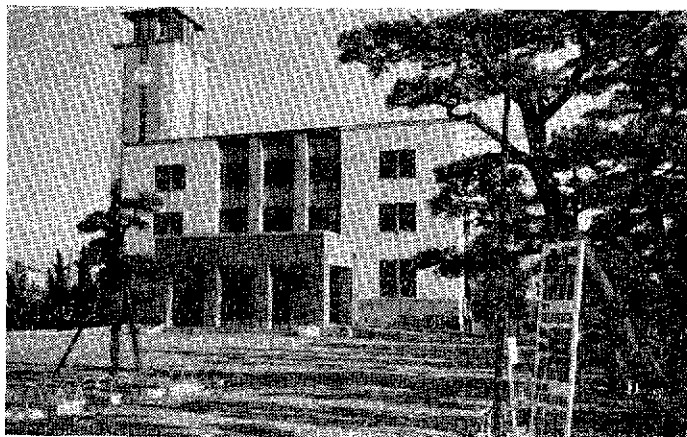
第18回県大会

「新潟博」中の7月26日から三日間

この日の県公民館大会は7月26日から28日の三日間、新潟市公会堂ならびに白山高校で開かれる。県大会の期間は従来二百間だったが、不実を期し、趣味を二百日に延長された。おかげで「新潟博」の間催期間中でもあり盛況が期待される。

第18回 新潟県 公民館大会要項

1 趣旨 昭和二十一年文部次官通牒「公民館の設置運営要綱」が発表されてから、漸く二十年を経過した。戦後の混乱から民主主義を育成するため、公民館が、社会教育の中心拠点となり、新しい国づくりに果たした役割は特筆すべきものがあつた。



【大会会場となる新潟市公会堂】

大会日程

日	時	第一日 (7月26日)	第二日 (7月27日)	第三日 (7月28日)
	9.00		分科会	分科会 発表
	10.00		分科会	記念講演
	11.00	受	付	閉会式
	12.00		昼食	
	1.00	開	分科会	
	2.00	会	新潟博見学	
	3.00	式	特別講演	
	4.00		シンポジウム	
	5.00			
	6.00			

た。しかし、近來、社会構造の急激な変遷と産業経済の進展から、公民館における社会教育も、複雑多様な、新しい展開を要求されるようになってきた。

このため、全公連においては、「公民館のあるべき姿」と今日の「指標」を策定し、公民館における今後の進路を見極めようとしている。われわれは、過去の歩みをふりかえるとともに、新しい前進への手がかりを求め、本県の公民館の水準向上と社会教育の発展に寄与せんとするものである。

2 大会主題 二十年の歩みのなかから、公民館の新しい展開への道を求める。

3 主催 新潟県公民館連合会

4 主 賓 新潟市社会教育課、新潟市中央公民館

5 後 援 新潟県庁長官、同議会議員、同町村長、同町村議会、県下T A連絡協議会、県婦人連盟、県連合青年団、県新生活運動協会、県市町村教育委員会連絡協議会、県社会教育委員連絡協議会、N H K新潟放送局、BSN新潟放送、新潟日報社、朝日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、サンケイ新聞新潟支局

6 期 日 昭和四十二年七月二十六日(水) 二十七日(木) 二十八日(金)

7 会 場 新潟市公会堂(第一日、第三日) 新潟市立白山高校(第二日)

8 参加者 市町村公民館長、同主事、同連合協議会委員、市町村長、同協議会議員、市町村教委及び関係職員、同社会教育委員同社会教育主事、P T A会員、婦人会員、青年団員、新生活運動、あかるく正しい選挙推進運動、貯蓄推進運動関係者、学校長及び教職員、一般希望者

9 特別講演 これからの新潟県、新潟県企画部長、佐藤隆三氏

10 記念講演 N H K解説委員長 緒方彰氏

11 シンポジウム テーマ 二十年の歩みのなかから公民館の新しい展開への道を求める。

12 シンポジウム 講師、県議會議員、吉川浩次氏、村上市助役、小杉次郎氏、宣江津市社会福祉事務所長梅山八十氏、見附市近藤商店松本十三雄氏、加茂市小学校長増井健三郎氏(司会者)

13 分科会 テーマ 大会主題と同じ

14 分科会構成

第一部 公民館の事業が住民の生活に生きているか。

第一分科会 公民館と子供会育成(都市・周辺部)

第二分科会 公民館と子供会育成(農山漁村部)

第二分科会 公民館が実施する青少年対象の事業(都市・周辺部)

第四分科会 公民館が実施する青少年対象の事業(農山漁村部)

第五分科会 公民館が実施する成人対象の事業(都市・周辺部)

第六分科会 公民館が実施する成人対象の事業(農山漁村部)

第七分科会 公民館が実施する老人対象の事業(共通)

第八分科会 公民館報(広報活動)発行と住民(共通)

第九分科会 公民館の行なう事業と一般行政の結びつき(共通)

第二部 公民館と各種団体の結びつきはどうか。

第十分科会 公民館と婦人団体(都市・周辺部)

第十一分科会 公民館と婦人団体(農山漁村部)

第十二分科会 公民館と青年団体(都市・周辺部)

第十三分科会 公民館と青年団体(農山漁村部)

第十四分科会 公民館と体育団体(共通)

第十五分科会 公民館と文化団体および企業体(共通)

第十六分科会 公民館とP T A(共通)

15 参加申し込み 左記申込み特により、各公民館ごとにとり、新潟市四區連、新潟市中央公民館、県公民館大会係あて、六月三十日必着で申し込みのこと。

16 宿泊申し込み 宿泊希望者は一泊二食付税込一、八〇〇円であつせん。但し、半納金五〇〇円を申し込みと同時に前納する(半納金は宿泊費の一部に充てられ、残額は新潟博に開催中で混乱をまねくので七月十五日以降迄受け付けない)

17 参加費 一般参加者は、申し込み書と同時に資料代として三〇〇円納入すること。(不参加の場合は資料を送送する)

18 視察見学(希望者) 大会第二日午後二時より会場前専用バスで「新潟博」を見学する。前売券の購入希望者は、大会参加申し込み書と同時に三二〇円を送付すること。

第8回 関東甲信越静公民館大会開催要項

関係者のご尽力によって、第8回関東甲信越静公民館大会を下記によって開催するはこびとなりました。

つきましては、本大会を充実したものにすため、各都県関係者の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

昭和42年6月

第8回関東甲信越静公民館大会会長 小林 茂夫

1. 趣 旨

1都10県の公民館職員等関係者が一堂に会し公民館の当面する諸問題の研究討議を行なうとともに、全国大会への積みあげを実施し、公民館活動の振興に役立てる。

2. 主 催

関東甲信越静公民館連絡協議会、社団法人全国公民館連合会、長野県教育委員会、長野県公民館運営協議会、山ノ内町教育委員会、中野市教育委員会、中高教育委員会協議会

3. 後 援

文部省、長野県、長野県市町村教育委員会連絡協議会、山ノ内町、下高井郡町村会、中野市

4. 期 日

昭和42年8月3日(木)・4日(金)

5. 会 場

長野県下高井郡山ノ内町町立山ノ内中学校
(長野電鉄線湯田中駅下車徒歩5分)

6. 参 加 者

- ・都県都市公連公民館役職員、市町村公民館職員、公民館運営審議会委員
- ・都県、市町村教育委員、同社会教育委員、同教育委員会事務局職員
- ・都県、市町村理事者および関係職員、同議会議員
- ・社会教育関係団体役職員および関係者

7. 大会スローガン

公民館は地域の課題と住民の要求に応える活動をおし進め民主的な社会教育を発展させよう。

- (1) 住民の自由で主体的な学習活動をおし進めよう。
- (2) 公民館の独立施設を確保し予算の増額をはかろう。
- (3) 館長を常勤とし専門職としての身分の確立をはかろう。
- (4) 主事を増員し専門職としての身分の確立をはかろう。
- (5) 分館および部落館活動の充実強化をはかろう。

8. 主 題

- (1) 地域住民の生活課題にこたえる学習活動を積極的におし進めよう。
- (2) 公民館が教育機関たるに必要な社会教育行政、財政の確立をはかろう。
- (3) 公民館を教育機関として正しく位置づけるに必要な

法律制度の再検討をしよう。

9. 部会名……別掲

10. 記念講演

演 題 社会教育に期待するもの

講 師 教育評論家 伊藤 昇氏

11. 参加申込、参加費

- (1) 参加申込は別に定める様式により、6月25日までに各都県公連事務局へ、各都県公連事務局は6月30日までに一括して大会事務局へ必着で申し込むこと。
- (2) 参加費は1名につき500円を申込みと同時に納入すること。
- (3) 参加費は不参加の場合も返還しない。

12. 宿泊及宿泊申込み

- (1) 宿舎は、山ノ内温泉郷の旅館をあつせんする。
- (2) 宿泊料は1泊2食付1,500円
- (3) 宿泊申込み
イ 宿泊希望者は、参加申込書の該当欄に記入し、1泊につき予納金500円を添えて申込みこと。(2泊の場合は1,000円)
ロ 予納金は宿泊費の一部にあてる。宿泊決定後(7月15日)の取り消しについては予納金は返還しない
ハ 予納金を前納しない場合、また大会当日の申込みは会場が夏山シーズンの最盛期になるのであつせんできない場合もある。

(4) 昼食申込み

- ① 第1日目(8月3日)の昼食希望者は参加申込書の該当欄に記入し予納金100円を添えて申込みこと)
- ② 会場の付近は食堂が少ないので当日の申込みは受付けない。

13. その他

- (1) 観光については別紙のとおり行なうので希望者は該当欄に記入し、予納金を添えて申込みこと。
- (2) 会場までの交通
長野駅改札口を右へ行き長野電鉄線の長野駅より湯田中駅まで乗車(普通電車で1時間 特急40分)
湯田中駅より会場まで徒歩5分

部 会 名

- 第1部会(学習活動部会) 地域住民の生活課題にこたえる学習活動を積極的におし進めよう。
- 第2部会(行政・財政部会) 公民館が教育機関たるに必要な社会教育行政・財政の確立をはかろう。
- 第3部会(特別部会) 公民館を教育機関として正しく位置づけるに必要な法律・制度の再検討をしよう
(但し各都県の公民館長会、主事会またはこれに変わる代表者1~2名をもって構成する)

14. 日 程

	9:00	10:00	10:30	11:30	12:00	12:30	13:30	17:30
8月3日(木) 第1日		受 付	開 会 式	昼 食 レクリエーション			分 科 会	
8月4日(金) 第2日		全 体 討 議	講 演	閉 会 式	解 散			

卒業総合展も開く



押すな押すなの成人学校

新潟市中央公民館の活動

☆ ☆ ☆ ☆

新潟市中央公民館(館長吉津勝栄氏)では五月から九月までの五カ月間、毎週火曜水曜木曜の三日間成人学校が開かれていた。生徒、学生を除く一般市民を対象に別稿のような日本画、書道、クラシックギター、油絵、版画の五科目もの講座があり、それぞれの科目ごとに信問部(五〇名)夜間部(五〇名)の受講生が熱心に受講している。なにをやってもおぼろわいとな

いわれている公民館事業のなかで、これだけは押すな押すなの盛況で、申し込みを受けつけている市の社会教育課では抽選で受講者をきめなければならぬほど、一ぱん人気のあるのは書道で申し込みが二五〇人もあったという。油絵やギターも人気がある。信問部は家庭の主婦が多く、夜間は二十歳の男女青年が多い。出席率も申し分ない。書道や画塾を開いている講師

の先生方も「自宅で募集してもそれほど集まらないのに、公民館でやるとなぜこんなに集まるのだろうか。」と首をかしげている。同公民館で当初から成人学校を担当してきた志水社教主任は、「成人学校卒業の先輩のなかには、県展に入選している人も四五名います。ことしは十一月の中旬に、市内のデパートで成人学校卒業総合展を開く予定です。」といっており、一般と人気が高まるものと感われる。同公民館では、そのほか例年若い女性の婚前教育のひとつとして、「チャイミング・スクール」なども開設してきて魅力ある公民館事業への努力を続けている。

科目	期日	講師	備考
日本画	五月二十三日、 九月二十六日 毎週火曜日	日本美術院 星野楚人先生	初心者のために基礎から指導 (テキスト・教材一、〇〇〇円程度)
書道	五月二十四日、 九月二十七日 毎週水曜日	書壇院 坂井八空先生	初心者のための入門 (テキスト・教材一、〇〇〇円程度)
書道	五月二十三日、 九月二十六日 毎週火曜日	北越書道会 笹川潤雲先生	初心者のために基礎から指導 (テキスト・教材一、〇〇〇円程度)
クラシック	五月二十三日、 九月二十六日 毎週火曜日	田村ギター研究所 田村龍司先生	クラシックギター音楽演奏の基本から指導 (ギター・五、〇〇〇円程度)
油絵	五月二十五日、 九月二十八日 毎週木曜日	光風会 大橋広治先生	基礎理論から色彩・構成等の実技指導 (教員・教材五、〇〇〇円程度)
版画	五月二十五日、 九月二十八日 毎週木曜日	美術教育研究会 渡辺欣次先生	初心者のために基礎から実技の指導 (教員・教材一、二〇〇円程度)

昭和42年度秋季全国社会通信教育大会開催要項	
13:00~16:00	直接指導・振興会議
12:11:00	00:00
11:10:00	00:10
10:00:00	00:20
9:00:00	00:30
8:00:00	00:40
7:00:00	00:50
6:00:00	01:00
5:00:00	01:10
4:00:00	01:20
3:00:00	01:30
2:00:00	01:40
1:00:00	01:50
0:00:00	02:00

1 趣旨
文部省認定社会通信教育の受講者を激励し、学習効果の向上を図ることに、社会通信教育の振興方策について研究協議し社会通信教育の充実発展を図る。

2 主催
文部省 新潟県教育委員会 財団法人社会通信教育協会

3 後援
県公連会

4 期日
第一日 昭和四十二年十一月二十二日(土) 受解者研究集会・振興会議
第二日 昭和四十二年十一月二十三日(月) 研究協議会

5 会場
第一日 新潟市朝日山原町二
新潟県立新潟高等学校(新潟駅前から鶴岡町行バス乗降所下車)

第二日 新潟市芥天町三
新潟県立青年の家(新潟駅から徒歩二分)

6 日程
第一日 受講者研究集会・振興会議

家庭教育

よい芽を伸ばそう

三島町公民館

一、よい芽、悪い芽、親は手とない。服装や、言葉づかい、持ち物なども生活する時間がいちばもの、帰りの時刻、こつかいの要求のいので相違動作すべにむた求、友だちなど、いろいろのことによって、悪い面を離れよも知らぬならぬ、仕事忙しいと、か子どもの様子を知ろうとする、子どもの自由を尊重するのだから、というところで、子どもへの目のおむけ方を、おろそかにしてはいないだろうか。

二、子どもの様子をつかむ、子どあの様子といつても、うわべだけのものではお金のつてはわから

二、よい芽は、のがまです。家のお手伝いを、進めさせるようになつたとか、ひとりで身のまわりの整理するようになったとか、日常生活の中で少しでも、よいところがあつたら、ほめてもらいそのよい芽を伸ばしやうとする。逆にならぬよう、親がよい芽を伸ばすのを、おろそかにしては

三、よい芽は、のがまです。家のお手伝いを、進めさせるようになつたとか、ひとりで身のまわりの整理するようになったとか、日常生活の中で少しでも、よいところがあつたら、ほめてもらいそのよい芽を伸ばしやうとする。逆にならぬよう、親がよい芽を伸ばすのを、おろそかにしては

四、子どもとの約束を守る。不良化している子どもは、うそが上手になる。親や教師の目をぬすみながら、期待されていることよりも限りの

逆なことをしつづける。一つのまかせに、成功するとまた次のうそをつくよになつて、人を感動することや何とも思わなくなる。うそは泥濘のはじまりといわれています。うそのないしつけが、極めて大切であります。

五、うそのない子どもは約束を守る家庭に育ちます。子どもは両親や、家庭にむかつていろいろの注文を出し約束をしようとしてしまつて、そこで親は「泣く子と喧嘩に勝たない」というわけですが、しっかりと約束をしますが、それが守られないと「大人はうそつき、約束を守らな」という印象を与えます。このことが幼い子どもにみづいて、やがて約束を守らなうそをつき、無責任な性格をつくらぬように努めたいもので

六、守られないことは、はつきり、納得させる。子どもの注文は、無理である場合はよくその理由をいひかかせて、納得させてやる努力が必要です。普通子どもは深い考えもなく、見るものすべてが欲しい、欲望をみたしてやれない時は、別なものに興味を移すか冷却の期間をおくなり、約束することが出来ない理由を、よく説明してやるをすれば、納得出来るものです。両親が一貫した態度で子どもに接することが大切であつて守れない、その場だけの安易の約束はしないように努めたいもので

(編輯みしま)から



このたびの県公館の役員改選に際の方々から、東蒲原郡の山根に動も複雑化してまいりました。公民館が従来あつたから今後もなればならないといつてはよく過剰において、兼任者のみが多

いと思ひます。しかし、公民館活動が深まりゆるる限り、住民の納得のゆく公民館運営は望まれないと思ひます。こうした現状における切実な共通課題こそ、各町村関係者の一大運動として、取組む姿勢が大切ではないでしょうか。近く開か

まず職員義務設置
共通課題の法制化ととりくむ

東蒲原郡公民館大会においての盛り

理事長 佐藤三男

高田市の有沢製菓所が、職場内青年学級二年終了者に対して、月一五士の追加をきめた。この二、三は、習熟制改定卒業生でさえ全日制と差別待遇を受けているところが多い現在、中卒の従業員に教育の場を与え、さらにその終了者を奨励しようといふのであるから、勤労青年にとつては朗報である。

有沢製菓所では、昨年四月から、人つくりをわらう職場この措置に対して、「士大に懲内青年学級を開設した。この目的は、あくまでも勤労青年に社会意識を身につけさせるための

新潟県内には、二〇人以上の従業員を有する企業が約三、五〇〇ある。これらの企業の中で、計画的、統一的な学級をおこなっているところは僅少であり、わゆる中卒中卒者は片すみに追いやられがちである。有沢製菓所にこの態度が波及効果及ぼし、勤労青年教育が推進されることを願つてやまない。

有沢青年学級生は、おそらくこの措置に対して、「士大に懲内青年学級を開設した。この目的は、あくまでも勤労青年に社会意識を身につけさせるための

(県教育庁社会教育主事)

千天に慈雨
粕川正之

胸に感ずる風はずでに盛夏を 開発したものである。したがって思わせ、庭の草木に水気を失つて萎縮内容も、午間、級級八つて頭を低く垂れている。朝夕の雨も湿度の低いこのごろで、雨(特別講義)趣味勝た、修学旅行)となつておは、成吉思かりの草木にとりて、この千天はその成長を中止させるのみでなく、色のさなな緑の色は、われわれの心にかげりさえ感じさせます。

昨夜は雷鳴がなりひびき、地軸をも流さんばかりの雨が降つた。今朝の草木は、もとの緑を回復し、一夜にしていろいろかの成長をよげたような気さえする。千天に慈雨とはまさにこのことである。

新蒲原内には、二〇人以上の従業員を有する企業が約三、五〇〇ある。これらの企業の中で、計画的、統一的な学級をおこなっているところは僅少であり、わゆる中卒中卒者は片すみに追いやられがちである。有沢製菓所にこの態度が波及効果及ぼし、勤労青年教育が推進されることを願つてやまない。

有沢青年学級生は、おそらくこの措置に対して、「士大に懲内青年学級を開設した。この目的は、あくまでも勤労青年に社会意識を身につけさせるための

(県教育庁社会教育主事)

談話室



責任重し、運転者

免許と車のつくものはとりなせ自動車免許だけ取る気にな
 持っているのに、自動車の運転免許だけ取る気にな
 許だけは持たない機嫌が。昔、今から十年ほど前に、車を
 は共に空を飛んだ。機械いじりうと真剣に考えたことがあつたそ
 が好きで、車を置く金が無いから、そのころのある日、同僚の
 けでもない。数年ぶりにこのころ、運転する車も東洋へ行ったが、細
 会い、何でもござれ型のキミが、道から飛び出したオートバイ乗り

をばねて即死させた。相手が一時
 停止させた。た結果たというが、死
 人にクチなし、良心のかしゃくの
 ほかに、当時の金で三百円の慰
 謝料を支払うことになった。
 そんな大金のあるはずもなく、
 それを苦にしてその同僚は自殺し
 た。若い奥さんは村にいたまされ
 ず、二人のおさな児をかかえて旅
 館の飯たきに種わけて行った。同
 僚がもし運転免許を取っていな
 ったなら、自動車を持っていなけ
 れば、この悲劇は起きないですん
 だ。そう痛感した機嫌は、愛する
 妻の前で、運転免許には絶対
 に取らないことを誓ったそうであ
 る。

車を運転する以上、オンは絶対
 に事故を起こさない断言できる
 にはない。自分だけがいくる気
 を知らぬ顔で隣接医院の前あたり
 を走り、そこから左折して又
 エン宅むきの細道をくぐらぬけ、
 運転者ならたれしも、たえず方
 一の場合を意識しながら運転して
 いる。上野にバス待ちの人がいる
 と素通りするのちあがき、
 「広報かわにし」より転載

をばねて即死させた。相手が一時
 停止させた。た結果たというが、死
 人にクチなし、良心のかしゃくの
 ほかに、当時の金で三百円の慰
 謝料を支払うことになった。
 そんな大金のあるはずもなく、
 それを苦にしてその同僚は自殺し
 た。若い奥さんは村にいたまされ
 ず、二人のおさな児をかかえて旅
 館の飯たきに種わけて行った。同
 僚がもし運転免許を取っていな
 ったなら、自動車を持っていなけ
 れば、この悲劇は起きないですん
 だ。そう痛感した機嫌は、愛する
 妻の前で、運転免許には絶対
 に取らないことを誓ったそうであ
 る。

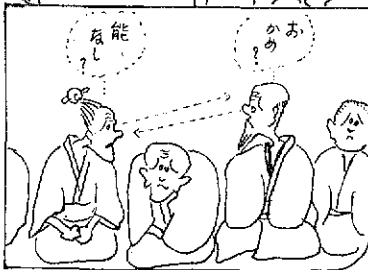
をばねて即死させた。相手が一時
 停止させた。た結果たというが、死
 人にクチなし、良心のかしゃくの
 ほかに、当時の金で三百円の慰
 謝料を支払うことになった。
 そんな大金のあるはずもなく、
 それを苦にしてその同僚は自殺し
 た。若い奥さんは村にいたまされ
 ず、二人のおさな児をかかえて旅
 館の飯たきに種わけて行った。同
 僚がもし運転免許を取っていな
 ったなら、自動車を持っていなけ
 れば、この悲劇は起きないですん
 だ。そう痛感した機嫌は、愛する
 妻の前で、運転免許には絶対
 に取らないことを誓ったそうであ
 る。

をばねて即死させた。相手が一時
 停止させた。た結果たというが、死
 人にクチなし、良心のかしゃくの
 ほかに、当時の金で三百円の慰
 謝料を支払うことになった。
 そんな大金のあるはずもなく、
 それを苦にしてその同僚は自殺し
 た。若い奥さんは村にいたまされ
 ず、二人のおさな児をかかえて旅
 館の飯たきに種わけて行った。同
 僚がもし運転免許を取っていな
 ったなら、自動車を持っていなけ
 れば、この悲劇は起きないですん
 だ。そう痛感した機嫌は、愛する
 妻の前で、運転免許には絶対
 に取らないことを誓ったそうであ
 る。

をばねて即死させた。相手が一時
 停止させた。た結果たというが、死
 人にクチなし、良心のかしゃくの
 ほかに、当時の金で三百円の慰
 謝料を支払うことになった。
 そんな大金のあるはずもなく、
 それを苦にしてその同僚は自殺し
 た。若い奥さんは村にいたまされ
 ず、二人のおさな児をかかえて旅
 館の飯たきに種わけて行った。同
 僚がもし運転免許を取っていな
 ったなら、自動車を持っていなけ
 れば、この悲劇は起きないですん
 だ。そう痛感した機嫌は、愛する
 妻の前で、運転免許には絶対
 に取らないことを誓ったそうであ
 る。

あまのじゃく

6. 脱線



ウツギ、かす

教育者

先生も

どう

僕も

公私ともに

あつた

無情を

感じる

主事さん

担当の

時間

とかく

ま美人とか

有能な

人とかは

薄命

な

あ

か

能

老人学級

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

か

能

あ

社会教育行政の
 実務者のために—
 一法令・例規・調査資料を
 まとめた宝典!

社会教育関係 例規資料集

文部省社会教育局編集

推せんのごとは
 文部省社会教育局長 木 田 宏

社会教育は、住民の各種の要求に応じて、その内容、方法、態様は様々な形で行なわれております。とくに、今後は、都市化の進展等経済、社会の変貌に応じ、社会教育に及する要請はますます多様となってくると思えます。

したがって、社会教育についての企画、調査、指導、助言等を行なうにあたっては、あらゆる面において、常に現状に関する新しい資料を把握しておくことが必要とされます。

このときにあたり、関係の法令・例規をはじめ新しい各種資料をもうら的に収集し、逐次これを加添していくこととしたこの企画は時宜を得たものであり、関係者の日常の執務の参考としておすすめできるものと思えます。

第一法規刊

A5判 加除式 総頁約 1,350頁
 定価 2,000円 (円共)

一申し込みは県公連事務局へ—



再建はかる

笹神村連青

北麓原笹神村連青青年団は、「ていたが、ことごとくなくなって村内有
 昭和三十九年以來、活動が停止し」志による再建活動がはじまり、村

笹神村に住む青年のみならず、
 私たちの村にも以前は「笹神村

青年はいなくなったといわれな
 ながらも、村内にはまだ相当数の青
 年があり、多くの要求と悩みをも
 って生活しています。このような
 私たちが青年団と共通の広場を造
 りたいという思いが、

自分たちの要求のために活動し
 合ったらどんなにか楽しく、生活
 にはりあいが生まれてくることで
 しようか。

あとかぎ
 県公民館大会を前近ひかえ
 心せわしいのであります。
 「編集とは、そもそも剛者こ
 となり」と、敬愛されたもので
 すが、この頃は逆に欠里の四
 苦八苦のありさま、水きし編集
 になつてはいはしないかと自戒し
 ています。どうかあなたたち
 気負うるに送福くさいませ
 よう。

内の青年たち向って「青年団如
 入のよむかけ」をする「ことになつ
 た。
 笹神連青は、町村合併以前、笹
 岡、神山地区にわかれ、協働体をつ
 つくって活動していた。三十五年
 合併後も村内全職の青年を宛先に
 した笹神村連青となり活発な活動
 を展開していた。ところが、おき
 まりの農村における急激な産業精
 進の变化から、青年の出稼ぎ、離
 農等が目立ちはじめ、生活環境の
 変化と青年自体の要求の変化が起
 こってきた。このため青年連の組
 織も活動も自然消滅のようになっ
 ていた。

一方、村内には一部青年による
 グループ・サークルなど小規模な
 活動はあったが、とり残された大
 多数の青年は未組織のまま放任さ
 れてきた。この結果、青年の分布
 形態がやや安定したかの感のある
 昨今、ようやく再建への要求が際
 まつてきたものと思われる。す
 ばるに再建準備会では四月以来五回も
 の会合を重ね「規約(案)」「団
 体の役員をめぐり」など話し合
 成して近く設立総会を開くこと
 になっている。「広報」が第一

しかし、かつて青年団が村内青
 年運動の中核となつて果たしてき
 るとなつてきたが、現在では消滅
 状態になっています。
 したがって、かつて青年団が村内青
 年運動の中核となつて果たしてき
 るとなつてきたが、現在では消滅
 状態になっています。

以上のようなことから、私たち
 は四月から青年団建設をめざす仲
 間たち数回にわたつて会合を重
 ね、ようやく「笹神村連青青年団
 設立」の結論をみました。
 笹神村に住む青年のみならず、
 あなたの要求は私たちの要求で
 あり、あなたの悩みもまた私たち
 の悩みに通ずるはず。さあ、
 あなたも胸を開いて青年団に加入
 し、多くの仲間たちとくいのない
 青年期を送りましょう。

× ×
 県大会と新潟で開催されるこ
 とになった社教主事講習会が重
 ったため、分科会の司会者等に
 恐れをきたすという特殊現象が
 あられています。(本)

九州天草 (1)

庵原 健

キリシタンの跡訪ふほどに、誘々孤愁こよみ嘆かしの天草めぐる
 白鷺の砂浜廣し初夏の陽はかくまで白きがこころにふりては
 そのかみの隠れバードレの生みし雲雨を機に締め切りのてあり
 (バードレは神父)
 かくれキリシタンの標標をつつ波を導きしとこそたけきた
 りしか
 悲史訪へと残る歌さへあらなくに天草の音ただ花飛ぶ
 おのつから足止まるなり店を飽るかくれキリシタンの人型しつ
 か
 黙語こそ雄弁なれや千人塚の風化し静せし墓石の十才
 パーテルの説話を聞きて外に出れば鮮鉄の標欄の神神のもの
 (パーテルは神父)
 天草コンジオの跡とし聞けど瓦尾が丘バスよの見ればただの丘
 なる
 人を救ふことの苦しみを愛しめしパーテル・ルドビコ・ガルニ
 エ恋ほし